

# 奈良県大芸術祭実行委員会 第7回総会

## 奈良県障害者大芸術祭実行委員会 第2回総会 議事録（要旨）

1 日 時 : 平成30年6月15日（金）10時00分～11時30分

2 場 所 : 奈良県文化会館 2階 「集会室A B」

3 出席者 : 出席委員（代理出席含む）12名、欠席委員4名

### 4 議 事

- (1) 第1号議案 奈良県大芸術祭実行委員会 平成29年度決算報告  
第2号議案 奈良県障害者大芸術祭実行委員会 平成30年度収支補正予算(案)  
第3号議案 平成30年度「奈良県大芸術祭」「奈良県障害者大芸術祭」実施計画(案)

資料に基づき、事務局から各議案について説明し、各委員から次のような意見があった。

- ・昨年「国民文化祭」と「全国障害者芸術文化祭」を全国で初めて一体開催し、今年は、「奈良県大芸術祭」と「奈良県障害者大芸術祭」の一体開催で障害者の芸術祭は、新しいステージへと向上したが、今後は、「奈良県大芸術祭」の参加者に障害者、高齢者、女性などが当然に含まれている姿が理想と考えるので、今後3～5年を目途に大芸祭・障芸祭の事業を統合すれば良いのではないかと。
- ・この4月にオープンした田原本町道の駅「レスティ唐古・鍵」や2020年完成見込みの奈良県コンベンションセンターの活用など、新たな施設の活用は、芸術祭の場所的な広がりとともに新たな賑わいにつながるのではないかと。
- ・SNSの即時性を活かした情報提供、動画を活用した情報発信など、大芸祭・障芸祭の盛り上がりにつながる広報展開を図ることができないかと。
- ・大学の学園祭等と連携することにより、若年層への大芸祭・障芸祭の浸透度が高まるとともに、参加者層が拡大するのではないかと。
- ・イベント会場において、障害者施設の授産品やアート作品を販売することにより、障害者の意欲向上と障害のある人とない人の交流促進につながるのではないかと。

その後、採決を行い、全議案について全員一致で承認。

以 上